

宮代町

まち・ひと・しごと創生総合戦略

平成29年度進捗状況

資料集

総合戦略に位置づけた事業について、町ホームページなどの記事をまとめたものです。



[ホーム](#)
宮代町トップページ

[暮らしの情報](#)
暮らしの案内や手続きなど

[行政情報](#)
町の概要や取り組みなど

[施設情報](#)
施設の位置、案内など

[観光・イベント](#)
観光・歴史・イベントなど

[事業者の方へ](#)
入札、企業支援など

[トップ](#) [行政情報](#) [農業](#) [農業振興](#)

モンテローザファームの野菜の出荷が始まりました！

[2018年4月6日] ID:8570

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



野菜の出荷が始まりました！

昨年12月1日より宮代町へ新たに農業参入した有限会社モンテローザファームでは、東条原地内の畑に整備された7棟のビニールハウス(合計約2,700平方メートル)内で、現在、水菜やレタス、パクチーなどを栽培しています。収穫された野菜は、宮代台にある作業場に運ばれて、出荷のための準備を行い、青果会社を通して関東圏内にあるモンテローザグループの各店舗などに届けられます。収穫する量は日によって変わりますが、取材当日は約400個のレタスが収穫されていました。



収穫から出荷まで

収穫作業は朝の8時から10時頃まで行い、その後作業場へ移動し、梱包作業を行います。梱包された野菜は、保冷庫に一旦保管され出荷を待ちます。収穫から各店舗へ届くまでは、約3日ほどを要するとのことでした。





検索

[ホーム](#)

宮代町トップページ

[暮らしの情報](#)

暮らしの案内や手続きなど

[行政情報](#)

町の概要や取り組みなど

[施設情報](#)

施設の位置、案内など

[観光・イベント](#)

観光・歴史・イベントなど

[事業者の方へ](#)

入札、企業支援など

[トップ](#) [行政情報](#) [農業](#) [農業の6次産業化](#)

伝統食の発表会を開催しました

[2018年1月25日] ID:7599

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



宮代町の伝統食で町を元気に

宮代町で取り組んでいる農商連携による農業の6次産業化。宮代産農産物を加工し、付加価値をつけて販売することで、農業者、商業者ともに経営の安定、収益向上を図ることを目的としています。そのために、農業者と商業者と専門的なアドバイザーが一堂に会する「宮代町6次化戦略研究会」を発足し活動しています。

前回10月11日(水)の6次化戦略研究会「伝統食メニュー勉強会」で検討したメニューを、宮代町郷土資料館の旧加藤家住宅において発表する会を宮代町郷土資料館との共催事業で行いました。



郷土資料館旧加藤家住宅

伝統的な「和」の空間で召し上がっていただく伝統食の数々

11月19日(日)、小春日和に恵まれた旧加藤家住宅のお座敷に、農業者、商業者、アドバイザー、副町長など12名の皆さんが集まりました。皆さんの前に置かれた箱膳には下記の通り、試食していただくメニューが並びました。

■宮代町の農家の伝統食からヒントを得たメニュー

五目寿司・黒豆呉汁・きゅうりのつくだ煮・ピーナッツ味噌・ねぎのぬた

■町のイメージカラー「紫」から「紫色の農産物」を素材にしたメニュー

紫たまねぎのカナッペ・黒糖いちじくジャムのクリームチーズ添え・紫芋のココナッツミルク汁粉

これらのメニューは、宮代町伝統食掘り起こし調査を実施している、町内在住の美食プロデューサー小松美貴子さんがレシピを提案し、ゆるり蔵さん(道佛)が調理してくださったものです。



箱膳に並んだ伝統食と紫農産物メニュー

黒豆呉汁は宮代在来の黒豆をつぶしたものをに入れてあっさり仕上げられています。これは、どろりとして大豆の香りが強い呉汁が苦手な方にも食べやすいように、と工夫されたものです。

また、きゅうりのつくだ煮は、きゅうりがたくさん採れる夏にまとめて作って冷凍保存することができ、白いご飯にぴったりの常備菜です。

紫たまねぎのカナッペはお豆腐にもクラッカーにも乗せられる色鮮やかな一品、紫芋のココナッツミルク汁粉も、多国籍料理のようでありながら、お汁粉の本来のおいしさが味わえるメニューです。

今回発表したメニューのそれぞれについて、感想や課題などの意見交換が活発に交わされ、町の6次化プラン策定アドバイザーの政所利子さんからは、全国の6次化の先進事例や「実際に試食して、初めて見えてくるものがある」というアドバイスもありました。参加者からは「この箱膳のまま、どちらかのお店で出してくれたらうれしい。若い人にも受け入れられるでしょう」、「紫芋のてんぷらは意外性がある、いいかもしれないですね」といった意見もありました。

試食が終了した後は、町指定文化財である旧加藤家住宅について、郷土資料館の横内学芸員から説明がありました。参加者からは「生まれ育った家も茅葺きでした。箱膳で食べるのも久しぶりで、懐かしい」との感想も聞かれました。

町では、この発表会等での意見を踏まえて、今後、町内外の皆さんに愛され、「宮代町の名物」となるような、宮代産農産物の商品化を支援していきたいと考えています。



秋の花々も飾りました



参加者の皆さん、お話がはずんでいます。

お問い合わせ

宮代町役場産業観光課農業振興担当

電話：0480-34-1111
(代表)内線262、263

ファックス：0480-34-1093

電話番号のかけ間違いにご注意ください！

[お問い合わせフォーム](#)

産業観光課農業振興担当

[お知らせ](#)

[話題](#)

[補助金](#)

[農業振興](#)

[農業入門講座](#)

[宮代町農業担い手
熟練生募集](#)

[農業の6次産業化](#)

[入札・契約](#)

[申請・届出](#)

[統計情報](#)

ご意見をお聞かせください



宮代で働こっ



お店情報

(<http://www.kuraso-miyashiro.com/shop/>)



貸店舗情報

(<http://www.kuraso-miyashiro.com/forent/>)



みやしろで働く人

(<http://www.kuraso-miyashiro.com/people/>)



求人情報

(<http://www.kuraso-miyashiro.com/jobinfo/>)



マルシェ情報

(<http://www.kuraso-miyashiro.com/marche/>)



宮代にあるお店を探す

(shop)



マルシェ情報

(marche)



求人情報

(jobinfo)



みやしろで働く人

(people)



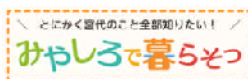
貸し店舗情報

(forent)

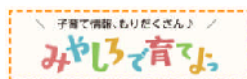


トウブコフェスティバル

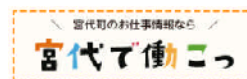
(<http://www.kuraso-miyashiro.com/marche/2017marche#tobuco>)



(<http://www.kuraso-miyashiro.com/>)



(<http://www.kuraso-miyashiro.com/kosodate>)



(<http://www.kuraso-miyashiro.com/job>)

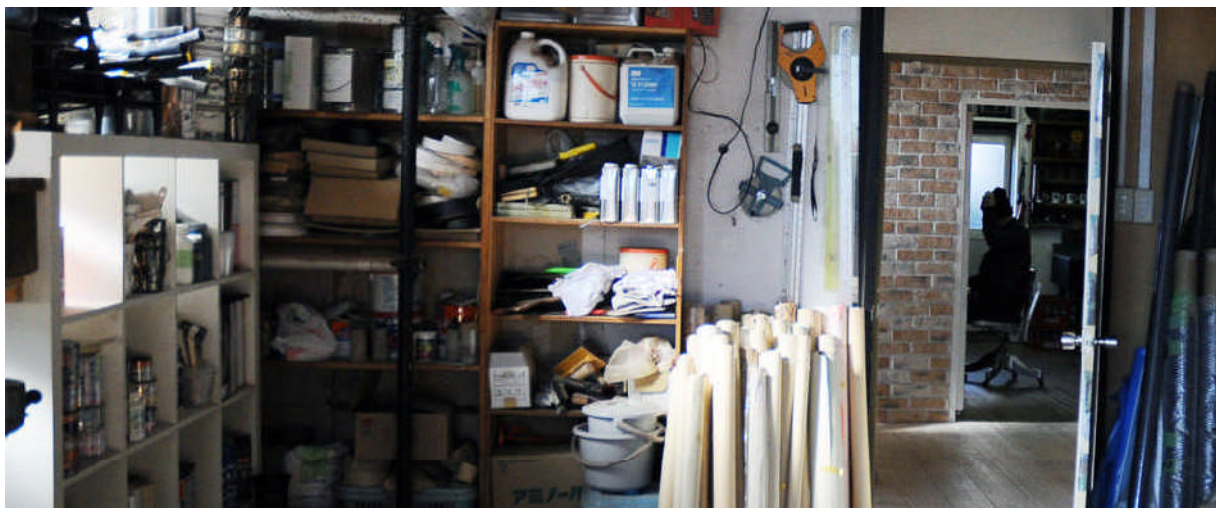


積戸駅の南西1kmほど。ひらけた風景の中に紺色の倉庫っぽい建物があらわれる。

入庫からオフィスへ足を踏み入れると、■の前にはアメリカンテイストな空間が広がっていた。

ここはお店のショーウィンドウやイベントスペースなどの設計・デザイン・施工までをトータルに手がける山本企画工芸株式会社の工房。

今■は、そんな個性あふれる仕事場で、様々な夢の舞台を造り出している山本匠さん・貴史さんご兄弟を訪ね、お話を伺いました。



自分たちの手で形にする仕事

— お仕事の内容を教えてください

匠さん

東京ビッグサイト（東京国際展示場）や幕張メッセでの展示会やイベント等でのブースの設営がメインです。

あとは百貨店などに期間限定で出店するショッップの施工をしたり、ショーウィンドウを装飾する仕事などもあります。

— 色々な場所で設営されているんですね

匠さん

家電量販店のディスプレイとか企業のショールーム、ヘアサロンや焼き鳥屋さんの内装も。有名なダンス&ボーカルグループの記者発表の会場等も手が付いた。

— この仕事の面白みは？

匠さん

自分の考えたものを、そのまま自分で形に作れるところかな。

お客様の「こういうものを作りたい」という希望に「こうしたらいいんじゃないですか」と提案し、打ち合わせしながら作り上げていく作業は楽しいですね。

— 製作する時の苦労はありますか？

貴史さん

お客様がデザインしたものを製作する場合は、■に細かい構造まで記載されていないことが多いし、寸法を計算しながらどうしたらいいんだろうと悩むもあります。でも完成した時は達成感もあるし、お客様が喜んでくれると苦労した甲斐があり嬉しいですね。





廃材を使ったプロダクト

— オリジナルの商品も作ってらっしゃるんですね

匠さん

“SOLVOID”というブランドを7年ほど前に立ち上げました。廃材を使って家具を作ったり、使わなくなった機械の刃で時計を作ったりしています。スライダ台板にスタンプを押してマグネットを作ったこともあります。

真史さん

最近はや人のアパレルブランドとコラボしてキーホルダーを作りよした。古い民家を解体したケヤキの柱を使いよした。



二人の個性、根っこは同じ

— お二人はお父様の後を継いだ2代目だと伺いましたが

匠さん

父の仕事を見て最初は自分がやり始めたんです。二人とも音楽活動しながら手伝っているうちに、その流れで仕事をするようになりました。後を継いだ言ってもこの仕事は一つずつが違っているので、父がやってきた仕事とまるきり同じではなく自分達らしく時代の流れに合わせて変化していけるので面白いです。

— 室内がおしゃれですね。お二人で作っているんですか？

匠さん

そうですね。ビンテージの缶とか古い雑誌が好きで、それに合うような感じで世界観を作っています。

— 好みの世界観などは一致してるんですか？

匠さん

ぴったりじゃないですけど、方向性は一緒です。

真史さん

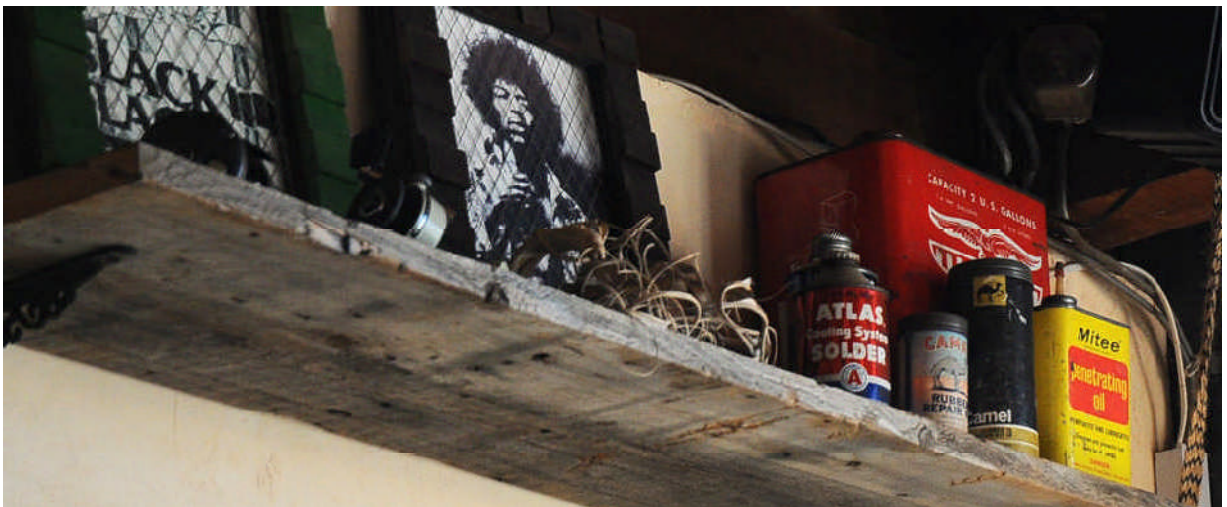
自分より真史の方が明るめです。

匠さん

カルフォルニアとか西海岸あたりのちょっと古い感じが好きです。

真史さん

自分の方はもうちょっと暗い感じ。インダストリアル（工業的）とかミリタリー。でも根本は似てると思います。



— 富代町で創業したい人にアドバイスはありますか？

匠さん

まわりに■んぼもあってのびのびしているので、絵を描く人とかアトリエとか。そういう人に来てもらえるといいですね。

真史さん

こういう広々とした環境だから作業をしたりスペースが要るようなものづくりには向いくと思いますね。

— 今後はどのように仕事をして行きたいですか？

匠さん

廃材を使った製品づくりは今後も続けていきたいですね。メインの仕事をやりながらバランス良くやっていきたいと思います。

真史さん



自分も同じ気持ちです。



山本 匠（やまもと たくみ）

昭和43年生まれ
とる年・かに座・A型
装飾業に就いて29年

自ら■面やパースを描き、クライアントに提案する業務を主に担当
製作も行っている
山本企画工芸株式会社 取締役



山本 貴史（やまもと たかふみ）

昭和46年生まれ
いのしし年・やぎ座・おそらくA型
装飾業に就いて20年

クライアントが描いた■面をもとに製作する仕事を担当
また、廃材を用いたオリジナル商品も製作している
山本企画工芸株式会社 工場長



山本企画工芸株式会社

(<http://www.kuraso-miyashiro.com/tenpo/yamamotokikaku>)

展示会のブース、イベントの舞台から
お店の家具や什器まで、幅広く製作
敷地内には、作業場、木工機械、大判プリンター等の設備があり
様々な依頼に対応しています

住所 〒345-0833 富代町西桑原1401-7

電話番号 0480-35-1494

富代町は創業を応援しています！

あなたも富代町で夢を叶えくみませんか？

富代で働く人とは、これからの富代町を担う様々な「働く人」をご紹介します。男性女性を問わず、職種を問わず、未来に向かい頑張っている「働く人」がお近くにいらっしゃいましたら、富代町を薦めたいのでお知らせください。

富代町 産業観光課商工観光担当（TEL 0480-34-1111・内線266）

ものづくりに興味のある方に・・・

富代には、約1ヶ月に渡って開催される「富代つながり作りイベント 輪e輪e(わいわい)」があります。地元の専門家や店舗による楽しい講座プログラムの中には、ものづくりを楽しめるものもあります。

ぜひ輪e輪eのサイト (<https://www.waiwai3846.com/>)をご覧ください。





宮代トウブコフェスティバルvol3.5を開催しました

[2018年3月23日] ID:8375

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



子どもも大人も笑顔いっぱいの日

進修館が素敵なマルシェに早変わり

3月11日、コミュニティセンター進修館と周辺の広場で「宮代トウブコフェスティバル～こどもとトコトコ～vol3.5」を開催しました。これは「宮代町ににぎわいを作り出そう」と平成26年度に町が開催したワークショップに参加した市民や大学生、商工業者などによる実行委員会が計画してきたものです。当初は昨年9月に2日間かけて開催する予定でしたが台風の影響により中止。その後、実行委員の熱い思いと関係者の皆様のご協力により、改めて開催が決定しました。当日は天候に恵まれ、梅の花が見頃を迎える中、町内外から約15,000人もの方々にご来場いただきました。音楽やごはん、おやつ、ワークショップ、マーケットなど、たくさんの楽しいイベントが行われました。



見て歩くだけでも楽しめる多種多様なブース

スキップ広場では「みやしろマルシェ」を開催。宮代町産の野菜や加工品、町特産認定品のほか、定番の人気フードやB級グルメ、ハンドメイド商品などが並び、多くの方々に町の魅力をPRしました。これから創業起業を考えている方々の出店もあり、経験や挑戦の場にもなりました。また、進修館周辺の道路には、さまざまな趣向を凝らしたブースが並び、手作りの美味しいフードやこだわりのグッズを求める人で賑わい、長い行列ができました。



子どもたちの笑顔輝く体験コーナー

コミュニティ広場では、竹のブランコやツリークライミングなどの豊かな自然を感じられる体験コーナーを開設しました。参加した子どもたちは「こんなに大きいブランコは初めてで気持ちよかったです。」と興奮ぎみ。また、東武鉄道の制服体験やふれあいポニー、紫キャベツを使った科学実験など宮代町ならではのコーナーもあり、子どもたちは笑ったり驚いたり楽しい時間を過ごしました。コミュニティ広場の中心には、日本工業大学建築デザイン学専攻の学生考案で宮代町の竹を使用した竹 TENT が建てられました。多くの方のアイディアと協力により、遊び心のある素敵な空間となりました。



描いたり作ったり親子で楽しむワークショップ

進修館内は、ワークショップを楽しむ親子連れで賑わいました。大きな布にカラフルな絵の具を使って絵を描いたり、フルーツやブブゼラに似た楽器を作ったりと、沢山の材料を自由に使って世界に一つだけの作品を制作。「お父さんは何色が好き？」「思いっきり吹くから聞いてね。」と親子の会話がはずんでいました。また、大ホールでは、4組のライブ・パフォーマンスが行われ、拍手と歓声に包まれました。



メイドインみやしろ推奨品認定制度の概要、認定マーク

[2017年1月30日] ID:1159

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



認定マーク「みやしろさん」に託す思い...

宮代産のファンを増やしたい。「みやしろ一番!」をつくり出したい...。そんな思いから、産声をあげた「メイドインみやしろ推奨品認定制度」。長々とした名前ですが、つまり宮代町内で生み出された特産品などを、町が認定する制度です。まだまだこれからの制度ですが、だからこそ、色んな夢がある。可能性がある。認定マーク「みやしろさん」には、みやしろの夢と可能性を大きく伸ばしてゆきたいという、熱い思いが込められているのです。



認定マーク「みやしろさん」

制度の概要

部門・支援内容

1. 作品部門(完成品)
認定書・ステッカーの交付、商品カタログ作成、町ホームページへの掲載など
2. 企画書部門(5冊まで)
開発助成金の交付(限度額10万円)または専門家による技術支援

認定基準

1. デザインやネーミング等に創意工夫があること。
2. 食料については、食味(味・香り等)が優れていること。
3. 素材の特徴を生かし、製造技術が優れていること。
4. 量目・サイズ・価格などが適当・適正であること。
5. 新規性・話題性に富み、市場性のある商品であること。
6. 地域のストーリー(歴史や風土等)が伝わる商品であること。
7. 企画書については、その企画が完成(商品化)することが見込まれるものであること。

認定者

上記基準をもとに、メイドインみやしろアドバイザーの意見・助言を参考に町長が認定。

認定期間等

1年間(3年連続で認定の場合、別途表彰し、副賞を交付します。)

募集・申請

広報みやしろ及び町ホームページにて、年1回募集を告知します。所定の申請用紙を担当窓口へ提出してください。

提出先



宮代町空き店舗の改修費および賃借料の一部を補助します

[2018年5月9日] ID:6282

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



空き店舗利用補助金制度が利用しやすくなりました

東武動物公園駅西口周辺の空き店舗の利用促進及び町のにぎわいづくりのため、空き店舗に出店する者に対し、予算の範囲内で補助金を交付します。

対象区域



左■に示す補助対象区域内(商店街の主要道路沿い)の空き店舗

対象経費

対象区域内の空き店舗を活用して出店するために要する店舗改修費および賃借料12ヶ月分

補助率

対象経費の2分の1以内

補助額

予算額200万円

1件あたりの上限100万円(店舗改修費及び賃借料を合算した補助額)

賃借料の補助額は、月額5万円以内(賃借料のうち年度を超える分は、新年度の状況によって変更となる場合があります)

補助要件

- (1)開業に必要な資格要件を満たしていること(必要な場合)
- (2)当該店舗が所定の区域内であること
- (3)出店後3年以上継続して営業し、かつ週30時間以上営業を行うこと
- (4)宮代町商工会及び地元商店会への入会に努めること
- (5)町税を滞納していないこと
- (6)町内で営業している店舗から空き店舗に移転したことにより、移転前の店舗を空き店舗にしないこと

など

募集期間

7月2日(月)～7月31日(火)まで。ただし、交付決定額が予算総額に達した時点で終了。

詳しい内容は産業観光課商工観光担当までお問い合わせください。



検索

[ホーム](#)
宮代町トップページ

[暮らしの情報](#)
暮らしの案内や手続きなど

[行政情報](#)
町の概要や取り組みなど

[施設情報](#)
施設の位置、案内など

[観光・イベント](#)
観光・歴史・イベントなど

[事業者の方へ](#)
入札、企業支援など

[トップ](#) [暮らしの情報](#) [文化・スポーツ・まちづくり](#) [宮代町の魅力推進事業\(里山体験事業\)](#)

五楽体験事業 山崎山クラフト体験～クリスマスリース作り～を開催しました

[2017年12月28日] ID:7845

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



山崎山でクリスマスリースを作りました

12月17日(日)、山崎山トラスト保全第5号地にて「五楽体験事業」クラフト体験教室を行いました。今回は、クリスマス目前ということで、リース作りです。約20名の方にご参加いただきました。

「山崎山子どもエコクラブ」八木橋代表のもと、山崎山の自然観察を行いながら、クラフトの材料を探しにいきます。柳の枝が風にあおられ、悪戦苦闘しながら手に入れました。



柳やローズマリーを土台にし、丸いリースにしたり、枝を合わせて星形のリースにしたり、みなさん、思い思いの素敵な作品を作りました。



次回は、1月21日(日)9時30分から壁掛け飾りの製作を行います。

みなさん、ぜひご参加ください！

詳細は[こちらのページ\(別ウィンドウで開く\)](#)をご覧ください。

Twitterでも情報発信中！